

明石工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	世界の都市形成史	
科目基礎情報							
科目番号	5022			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	建築・都市システム工学専攻			対象学年	専1		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	日端 康雄「都市計画の世界史」、講談社現代新書; Spiro Kostof, [The City Shaped: Urban Patterns and Meanings Through History], Bulfinch 1993またはプリントを配布する。						
担当教員	東野 アドリアナ						
到達目標							
都市形成の歴史をたどることで現代都市環境を理解する。 (1) 近世以降の都市形成過程を理解する。(A) (2) 都市の歴史や社会的な基礎知識を習得すること。(H) (3) 本講義では都市の住環境からみた都市計画的な問題点を指摘し、その解決策の提案力を育成する。(F)							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	近世以降の都市形成過程を良く理解する。			近世以降の都市形成過程を理解する。		近世以降の都市形成過程を理解していない。	
評価項目2	都市の歴史や社会的な基礎知識を良く知っている。			都市の歴史や社会的な基礎知識を知っている。		都市の歴史や社会的な基礎知識を知らない。	
評価項目3	都市の住環境からみた都市計画的な問題点を良く理解できる。			都市の住環境からみた都市計画的な問題点を理解できる。		都市の住環境からみた都市計画的な問題点を理解できない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	What is the city? How and why cities took the shape they did?How and When did cities begin?われわれをとりまく都市環境は、過去のさまざまな時代における空間形成の営みが積層してつくりあげられてきたものである。本講義では、古代から現代までの世界の都市形成の歴史を通観し、いかなる空間が形成され、それが変容したのか、そしてそれがどのような論理のもとに生じたものであるかを考えていく。						
授業の進め方・方法	本講義では講師の英語の講義、学生が自らの講義と国際交流が行う。世界の都市形成史について調査し、スライドにまとめて、発表する。そして、オンラインの国際交流を通して、海外の学生と一緒に都市について考える。						
注意点	本科目は、授業で保証する学習時間と、予習・復習及び課題レポート作成に必要な標準的な自己学習時間の総計が、90時間に相当する学習内容である。自らの生活空間を批評的に見ることで、その場所の歴史的な積み重ね、自然や過去の構築物、またそれらの構成に注目する。 評価の対象としない欠席条件(割合) 1/4以上の欠課						
授業の属性・履修上の区分							
☒ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	イントロダクション 都市史の研究史と論点		近世以降の都市形成過程を理解する。 都市の歴史や社会的な基礎知識を知る。		
		2週	Organic Patterns The City interpreted as an organism		近世以降の都市形成過程を理解する。 都市の歴史や社会的な基礎知識を知る。		
		3週	Organic Patterns Topography, landscape and organic design, medieval european cities		近世以降の都市形成過程を理解する。 都市の歴史や社会的な基礎知識を知る。		
		4週	The Grid Classical City planning and the universality of the Grid		近世以降の都市形成過程を理解する。 都市の歴史や社会的な基礎知識を知る。		
		5週	The City as a Diagram : Utopia and City planning. Assignment: Read about the perfect society Utopia idea and think about its relation with the creation of the urban space. Suggested Readings see 自己学習		近世以降の都市形成過程を理解する。 都市の歴史や社会的な基礎知識を知る。		
		6週	Discussion : What is Utopia? After a brief description of the story of the suggested readings the students will discuss about the perfect society and the ideia of a perfect urban environment		近世以降の都市形成過程を理解する。 都市の歴史や社会的な基礎知識を知る。		
		7週	The Grand Manner Origins of Baroque style city planning Baroque City planning elements		近世以降の都市形成過程を理解する。 都市の歴史や社会的な基礎知識を知る。		
		8週	古代都市、都市施設と住居 教科書の序章、第1章：城郭の都市についての課題発表 教科書の第2章：都市施設と都市住居についての課題発表		近世以降の都市形成過程を理解する。 都市の歴史や社会的な基礎知識を知る。		
	4thQ	9週	格子割の都市、バロックの都市 教科書の第3章：格子割の都市についての課題発表 教科書の第4章：バロックの都市についての課題発表		近世以降の都市形成過程を理解する。 都市の歴史や社会的な基礎知識を知る。		
		10週	社会改良主義の理想都市と現代都市 教科書の第5章：A 社会改主義の都市建設についての課題発表 教科書の第5章：Bコミュニティの都市計画についての課題発表		近世以降の都市形成過程を理解する。 都市の歴史や社会的な基礎知識を知る。		

		11週	都市計画制度、現代都市 教科書の第6章：近代都市計画制度の都市についての 課題発表 教科書の第7章：メトロポリスとメガロポリスについ ての課題発表	近世以降の都市形成過程を理解する。 都市の歴史や社会的な基礎知識を知る。
		12週	online international workshop: History of Japanese Urbanization Brief review on the History of Japanese Urbanization process. Division and Organization of the field work groups (working together with short term foreign students)	近近世以降の都市形成過程を理解する。 都市の歴史や社会的な基礎知識を知る。
		13週	online international workshop: analysis of the urban space of Uozumi, Akashi and Maiko Each group will perform a field work and examine the characteristic of the urban space of a determined area of the city	都市の住環境からみた都市計画的な問題点の理解
		14週	online international workshop: Field Work analysis presentation Each group will do a slide presentation of their field work analyses	都市の住環境からみた都市計画的な問題点の理解
		15週	Discussion: What is the city? How and why cities took the shape they did? Discussion between the students about what they learned and their impressions on the development of cities, focusing on Japanese cities.	都市の住環境からみた都市計画的な問題点の理解
		16週	期末試験実施せず	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
		発表	レポート	合計	
総合評価割合		60	40	100	
基礎的能力		0	0	0	
専門的能力		60	40	100	
分野横断的能力		0	0	0	